

ロータリークラブに期待するもの、そして私の目指すもの

安藤 智 昭

静岡産業大学情報学部
情報デザイン学科堀川ゼミ

私は静岡産業大学情報学部の4年生で、現在就職活動の時期に入っています。そこで、少しでも就職活動や就職後の社会勉強のために、役立つ話を聞くことができたと思い、冠講座の藤枝ロータリークラブを受講しました。

全12回の藤枝ロータリークラブ冠講座を聞いてきて、どの先生も興味を引き出すような話し方で、とても楽しく聞くことができました。今まで全く興味のなかった話題でも講義の1時間30分を退屈することなく聞くことができました。

特に興味を持ったのが「出会い」というテーマの講義です。その講義では、人との付き合いで大切なことを、先生の体験談を踏まえて話してくださいました。そこで人と付き合いながら大切なものが一つ挙がりました。それは笑顔です。講義内で先生は「無表情の人よりも、笑顔の人のほうが話かけやすいし、私は笑顔があったからこそ、たくさんの人と出会い、そして苦難を乗り越えてこられた。だから人との付き合いで笑顔はとても大切なことだ。」とおっしゃいました。私自身も笑顔によってたくさんの人と出会い、笑顔によって助けられた人間だと思うので、先生の話にはとても興味を持ちました。

私は人と関わるのが得意ではなく、むしろ苦手なほうです。しかし、私には人と関わる時に心がけていることがあります。それが、先生と同じ「笑顔」です。笑顔でいると気分が明るくなり、何より楽しいです。ですから、私は友達と話すときだけでなく、アルバイトでお客さんを相手にしている時でも常に笑顔で心がけています。

私は大学1年生の時からドラッグストアのアルバイトをしています。始めた頃は、接客もあるし、面倒くさい仕事だ、などと思い、笑顔もなく、適当に仕事をしていました。接客でも笑顔がないため、お客さんも無表情です。嫌々、仕方なく接客をしているような感じで、仕事が全く楽しくありませんでした。しかし、ある日、店長から喝をもらって、接客態度について厳しく指導を受けました。そして、笑顔で接客してみると、お客さんも笑顔で返してくれることがわかり、それが嬉しくてアルバイトの時でも常に笑顔で接客するようになりました。今では仲の良い常連さんもでき、とても楽しく接客をしています。

私はこれから社会人になり、接客する機会がたくさんあると思います。そのときでも笑顔を忘れず、楽しく仕事に取り組みたいと思います。そして、接客業に就くのではなくても、会社内外の人たちとは、笑顔を忘れずに人と接したいです。

現在、小学校や中学校に、人見知りや友達とコミュニケーションを取ることが苦手な人がたくさんいると思います。そのせいで笑顔になれない人もまた、たくさんいると思います。ロータリークラブでは学校で笑顔になれない人のお手伝いをするような仕事を期待します。私自身が人見知りですので、ある程度の気持ちはわかります。人見知りの人は自分から話しかけることができず、話

をかけてくれる人がいても、慣れていないと無愛想になってしまいます。その結果、楽しく話すことができる友達がなかなかできずに悩んでいる人が多いと思います。つまり、人見知りや、相手との壁をつくってしまいます。それなのに、相手との距離も保とうとします。踏み込まないし、踏み込ませないのが、最悪です。しかし、人見知りは共通の話題があったり、自分が興味のあることの話なら、意外と話せたりします。私の場合は、そこから仲がよくなることが多いのです。ですから、人見知りの場合、相手と仲良くなるためにはまず共通の話題を探さなければならないと考えます。

そこで、私が小学校の時に、話したことのない人とでもコミュニケーションをとれるおもしろいイベントがありました。それは、学校の体育館にすごろくやかるたなどの複数人で楽しむことができるゲームが設置されており、生徒がそれぞれ遊びたいゲームのブースに行き、並ぶというものでした。体育館に設置されているゲームは、並んでいる順に遊ぶことができます。一緒にゲームをする人は毎回違う人で、その中にまったく話したこともない人がいることもあります。当時、私はすごろくで遊んでいました。まったく話したこともないメンバーでのすごろくでした。私は人見知りなので、やはり最初はあまり乗り気ではなかったり、緊張したりしていました。すごろくではイベントマスなどがあり、予想外なことが起こるととても盛り上がります。そして、一緒にゲームをやっていくうちに打ち解けていき、最後には心の底から笑顔で楽しむことができた気がします。その体育館でのイベントをきっかけに、一緒にすごろくをした友達と仲良くなることができました。

人見知りは自分から話すことが得意ではありません。ですから、何かきっかけが必要なのだと思います。そのため、私が小学生の時に体験した体育館のイベントのような、話したことのない人とでも楽しくコミュニケーションを取ることができるようなイベントの開催、普及をロータリークラブの皆様に期待します。そして、学校生活を笑顔で過ごせない人達を1人でも多く笑顔にできるような活動をして欲しいと思います。